

高齢者の安全対策に関して 今後の議論の方向性として考えうる論点（案）

- エビデンスの収集
 - － 薬剤の高齢者の薬物動態等の情報
 - － 多剤服用の実態と副作用の関係、データベース研究

- 対策が必要な疾患領域： 糖尿病、循環器（血栓、心疾患）、認知症、不眠等

- 多職種、多様な医療現場、専門領域以外も含めた対処に役立つ対策、ガイドライン等

- 多様な現場の状況を踏まえた多剤複合的な安全性情報提供

- 多職種連携の下での患者の状態に関する情報収集、管理、共有及び処方の方のあり方

- 現場での安全性と適正使用の意識の向上